

SenTIAマーケティングレポート

「令和5年度外国人観光客ヒアリング調査」 編

2024年3月27日

(公財)仙台観光国際協会

目次

- ✓ 本レポートについて P3
- ✓ 「令和5年度外国人観光客ヒアリング調査」概要 P5
- ✓ 調査結果サマリー P6
- ✓ 調査結果 P7
- ✓ SenTIAのデジタルマーケティングと賛助会員制度のご案内 P24

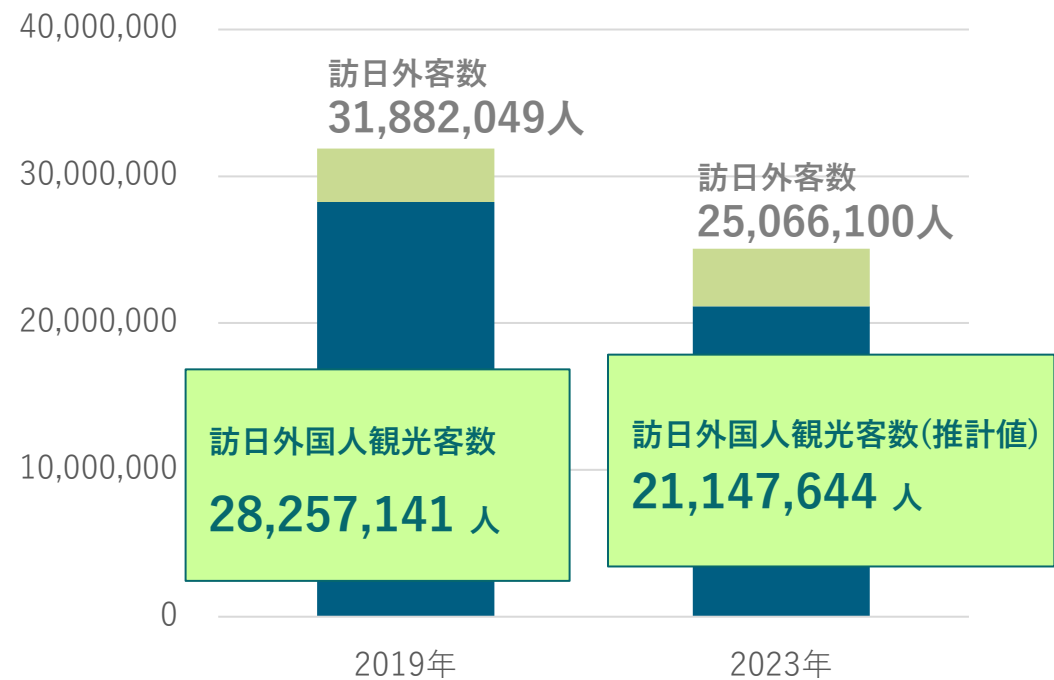
本レポートについて

本レポートは、仙台を訪問する外国人観光客の観光実態を把握するために2023年夏から開始した外国人観光客へのヒアリング調査をまとめたレポートです。

まずは、2023年のインバウンド状況をみていきます。

①訪日外国人観光客数

日本全体における2023年訪日外国人観光客数の累計が2100万人(訪日外客数は2506万人)を超えることが予測され、順調に回復している様子がうかがえた。



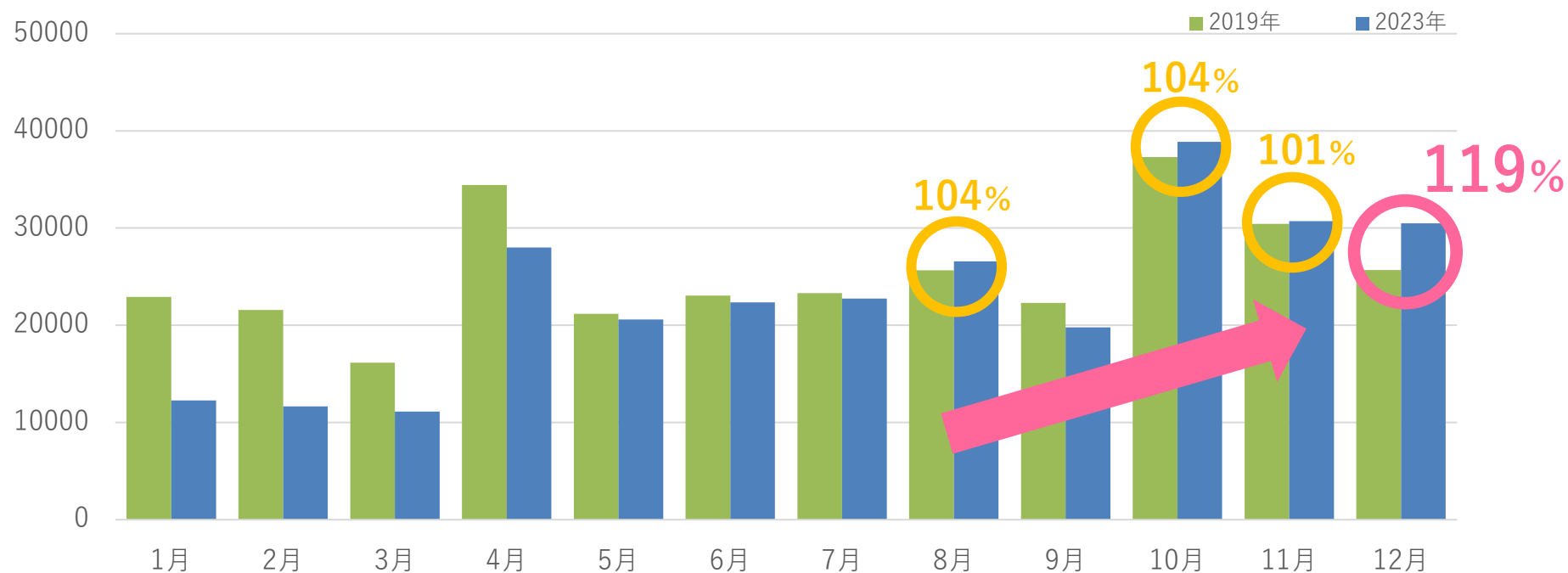
※出典：日本政府観光局(JNTO)』
※2024年1月時点のデータ
※2023年11月と12月は推計値である

本レポートについて

②仙台市内の宿泊数

仙台市内における2023年の訪日外国人観光客の宿泊者数は27.5万人(2019年は30.3万人)だった。特に下半期が好調で、8・10・11・12月は、2019年を超えていた。

2019年	303,943人
2023年	275,131人



※「宿泊旅行統計調査」(観光庁) (<https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/shukuhakutoukei.html>) を加工して作成

「令和5年度外国人観光客ヒアリング調査」概要

実施概要

- 調査時期：夏 2023年8月20・27日、9月3・5・8日
秋 2023年10月3・7・8・10日
冬 2024年2月9・11・12・13・16日
- 調査場所：仙台駅・仙台空港・仙台城跡
- 調査対象：観光を目的として仙台に訪問、宿泊した外国人観光客
- 調査n数：夏：173名、秋：177名、冬：194名
- 調査手法：対面アンケート方式。
仙台観光国際協会がアンケート調査項目を策定し、アンケートフォームを作成した。

※調査項目の設計に際し、仙台市文化観光局誘客戦略推進課の助言をいただいた。

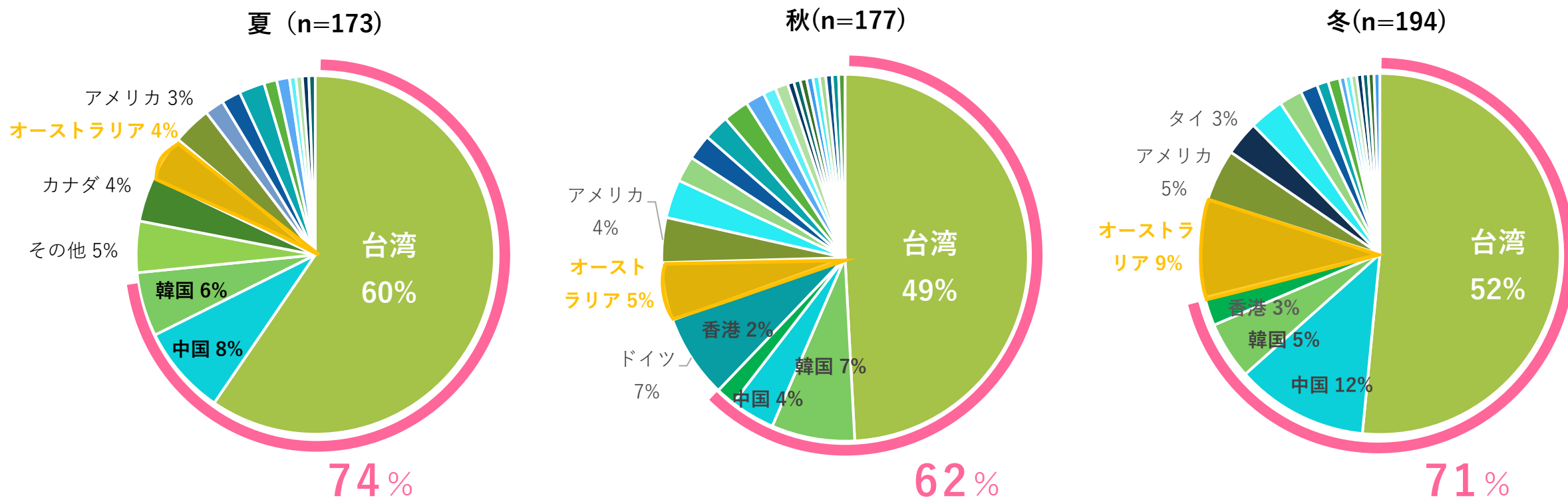
調査結果サマリー

- 仙台への訪問者は東アジア地域で約7割弱を占めた。欧米豪の中では、オーストラリアからの訪問割合が一番高かった。
- 夏や冬は、大型連休の影響もあり家族や親族などのグループ旅行が多く、秋は一人旅が多かった。
- 仙台を訪問した外国人観光客の82%*は日本旅行リピーターだった。 *夏・秋・冬調査の平均
- 旅行の目的は、自然景観、グルメ、歴史・文化、温泉、街並み・街並み散策、ショッピングの6つが上位で固定されていた。
- 旅行前に、JNTOのホームページやDiscover Sendaiを閲覧したり、SNS・口コミを参考にする外国人観光客も多かった。
- 満足度・再訪意欲度とも総じて高いが、特に冬は満足度95%・再訪意欲度82%と高かった。
- 秋調査より冬調査の方が観光消費額がアップしていた。

属性

居住地域

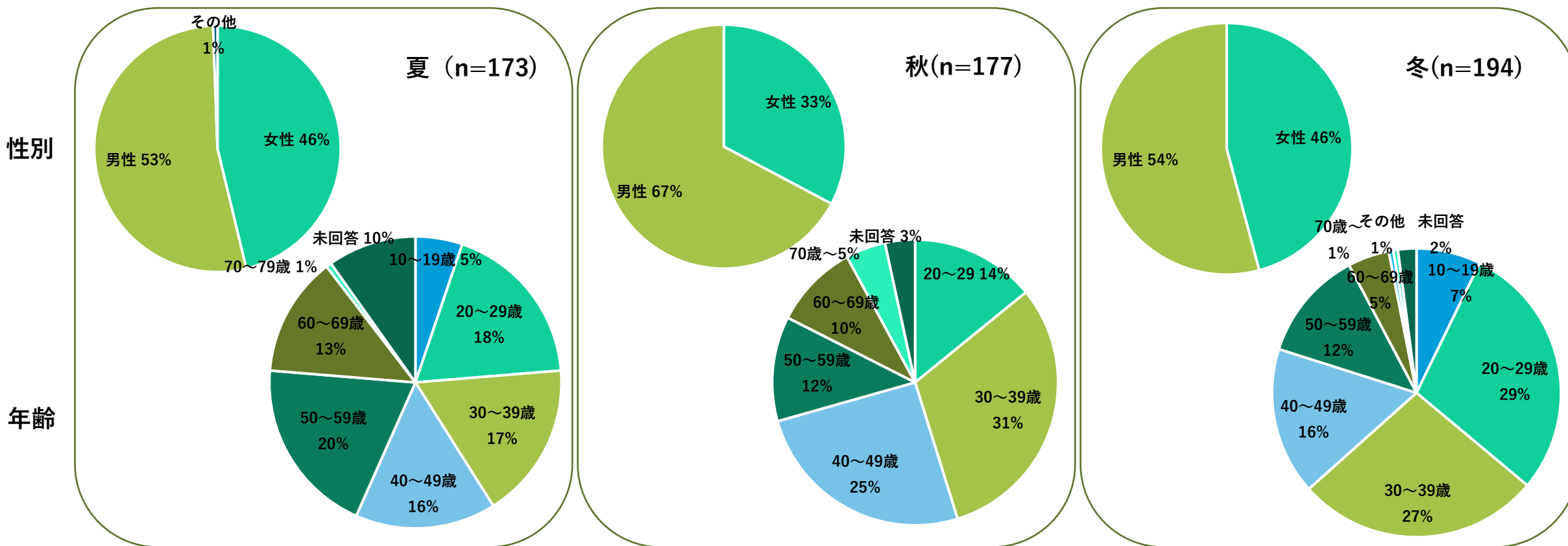
- ・夏～冬を通して、仙台への訪問者は東アジア地域で約7割弱を占めた。
- ・欧米豪の中では、オーストラリアからの訪問割合が一番高かった。



属性

性別・年齢

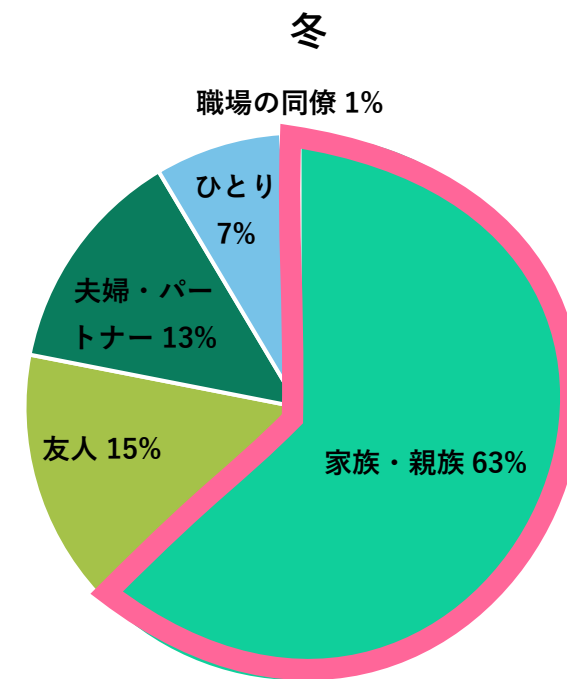
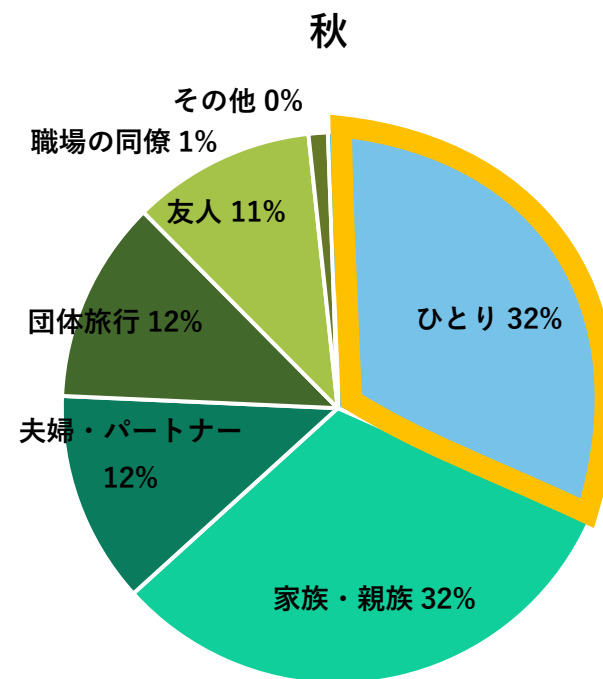
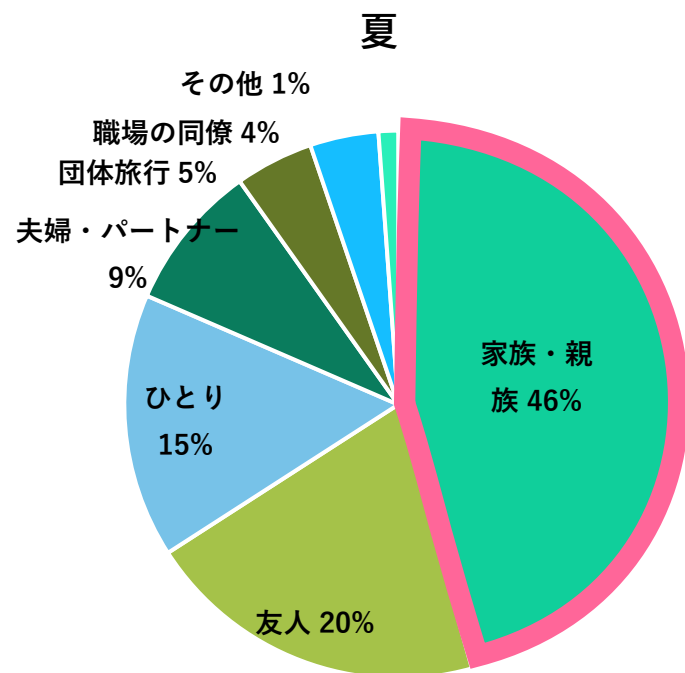
- ・ 秋は7割近くが男性だったが、夏・冬は男女半々の割合だった。
- ・ 夏～冬とも、おおむね若年層(40代まで) が5～7割だった。



調査結果

旅の同行者

- ・夏や冬は、大型連休の影響もあり家族や親族などのグループ旅行が多く、秋は一人旅が多かった。

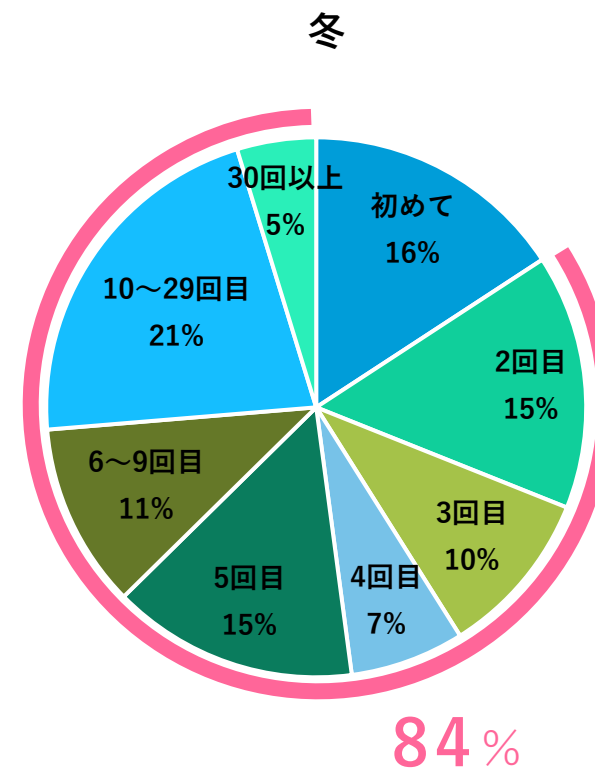
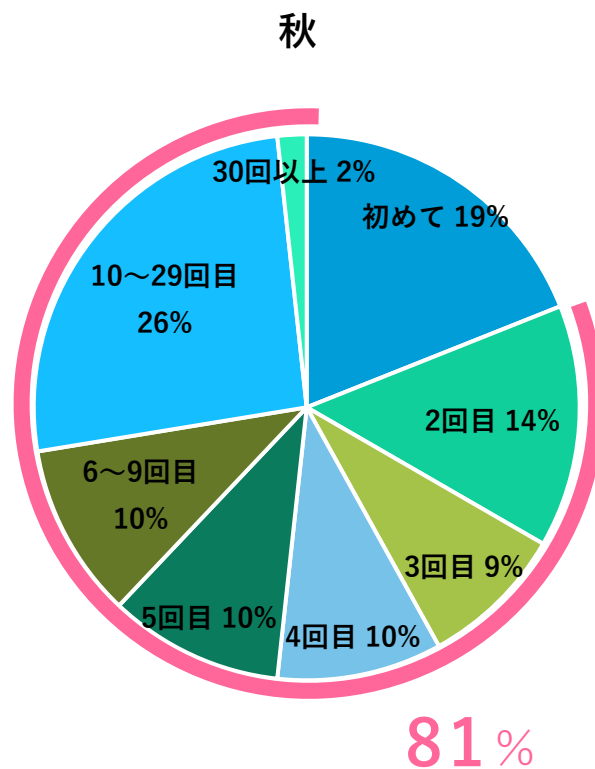
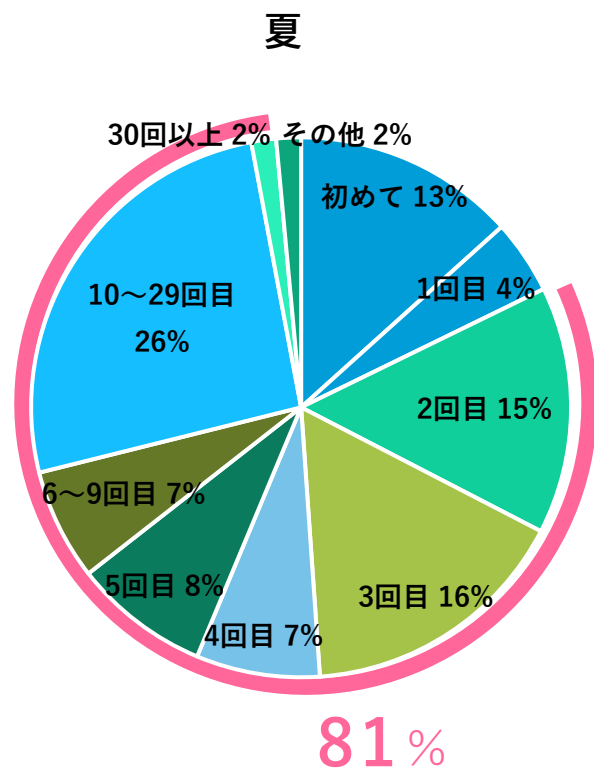


調査結果

日本訪問の回数

・ 仙台を訪問した外国人観光客の82% ※ は日本旅行のリピーターで、旅慣れた人だった。

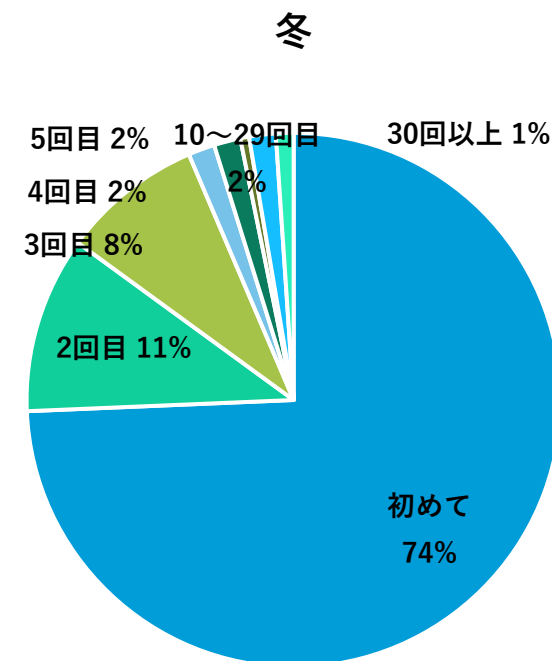
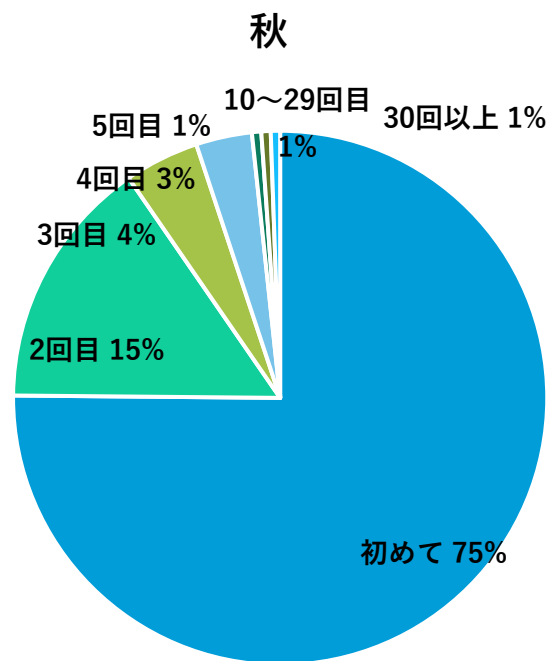
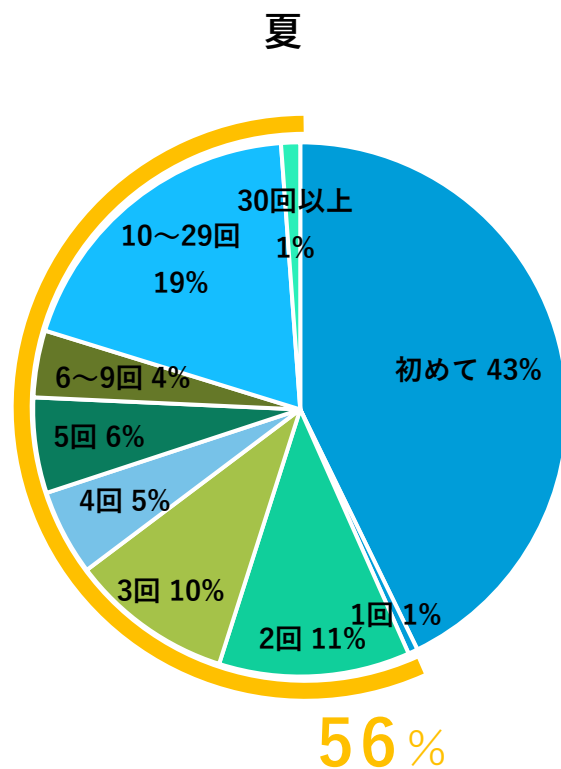
※ 夏・秋・冬調査の平均



調査結果

仙台に訪問した回数

- ・夏の仙台への訪問者は、5割以上が2回以上の訪問で、リピート率が高かった。
- ・対して、秋・冬の仙台への訪問者は、約75%が初めての訪問だった。



調査結果

日本旅行の目的

- ・秋の仙台への訪問者は仙台を基点に周辺観光へ足を伸ばした可能性があり、冬の仙台への訪問者は雪コンテンツを楽しむために移動したと想定される。
- ・また、冬の日本旅行の日数が2.5日伸びたのは春節の影響が考えられる。



秋の日本旅行の平均日数 14.3日

秋の仙台での宿泊数の平均 6.1日

冬の日本旅行の平均日数 16.8日

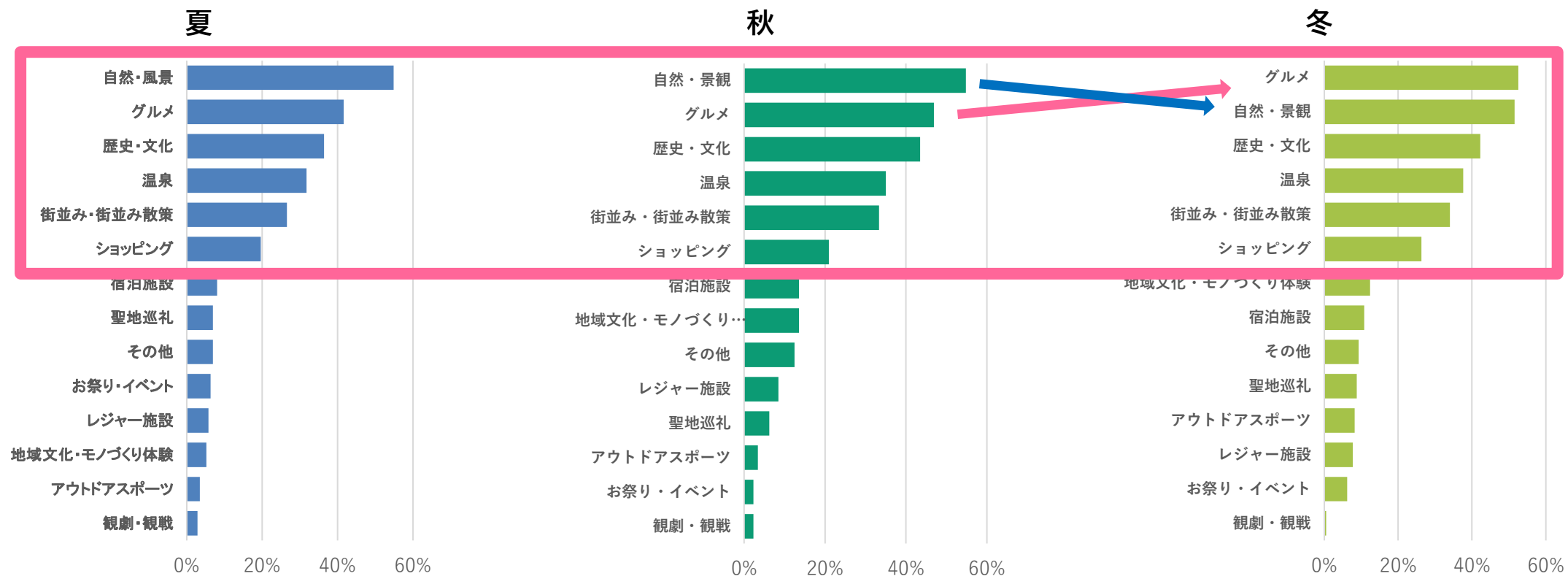
冬の仙台での宿泊数の平均 3.5日



調査結果

日本観光の目的

- ・ 夏～冬とも上位6コンテンツは同じだった。
- ・ また、自然・景観が目的でも、夏は新緑を、冬はスキーを求める傾向で細かな目的は異なっていた。

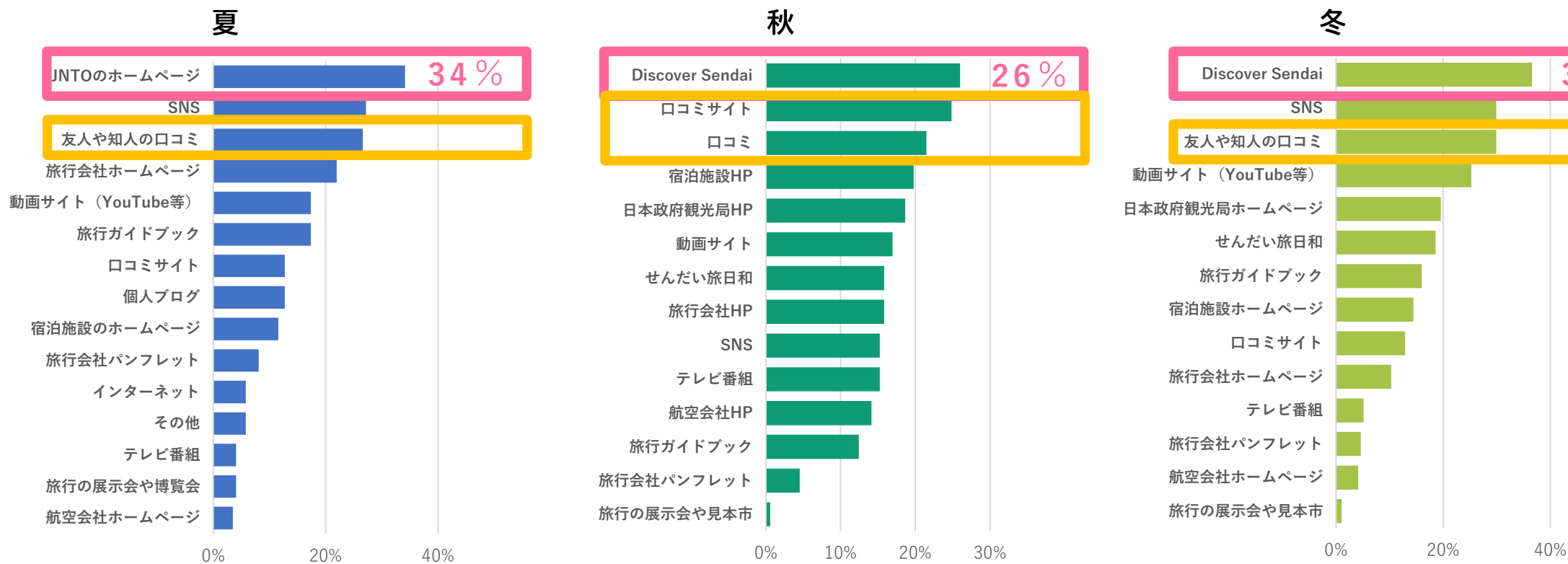


※複数回答

調査結果

旅行前の情報収集

- ・夏は、JNTOのホームページを参照する割合が最も高く、秋・冬は、Discover Sendaiの閲覧が最も多かった。
- ・夏～冬とも口コミを参考にする外国人観光客が多かった。

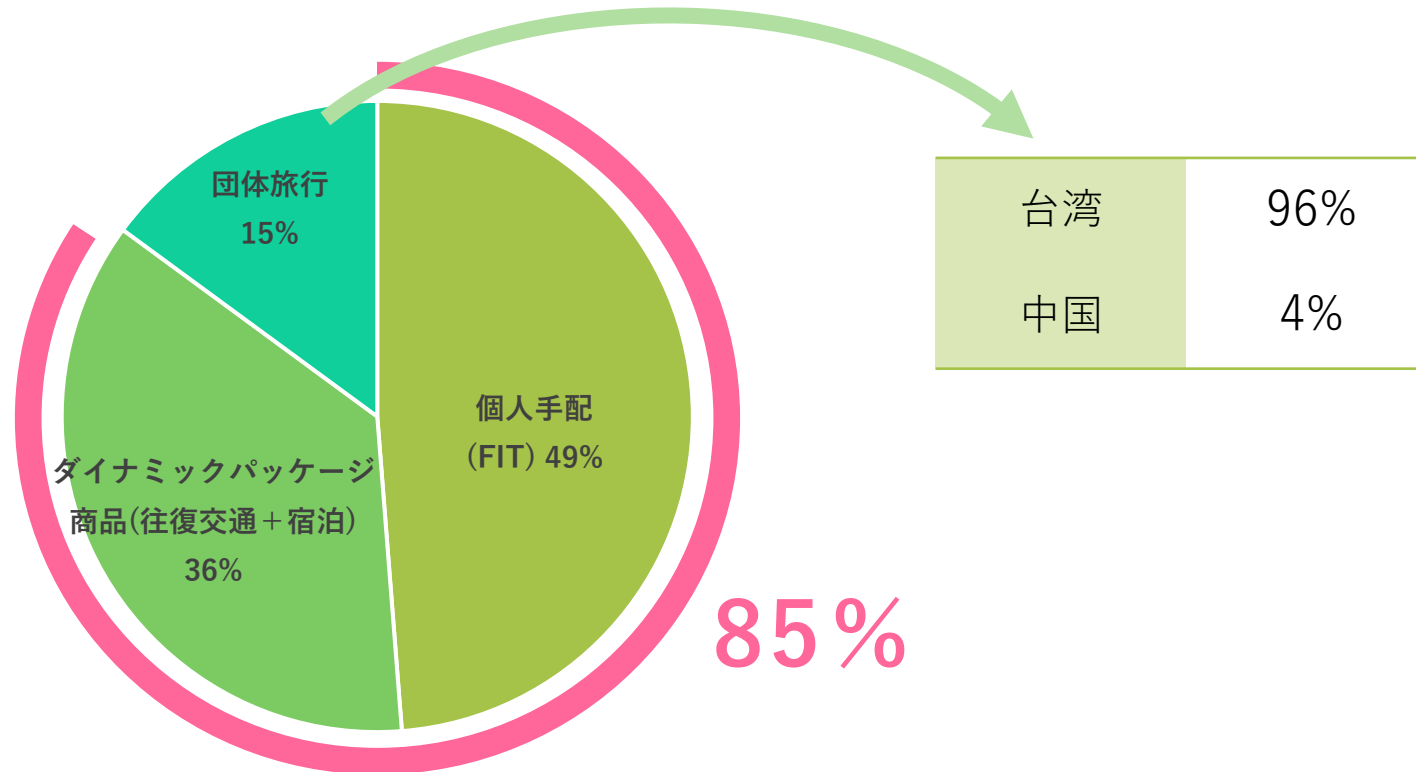


※複数回答

調査結果

旅行の手配(冬のみ)

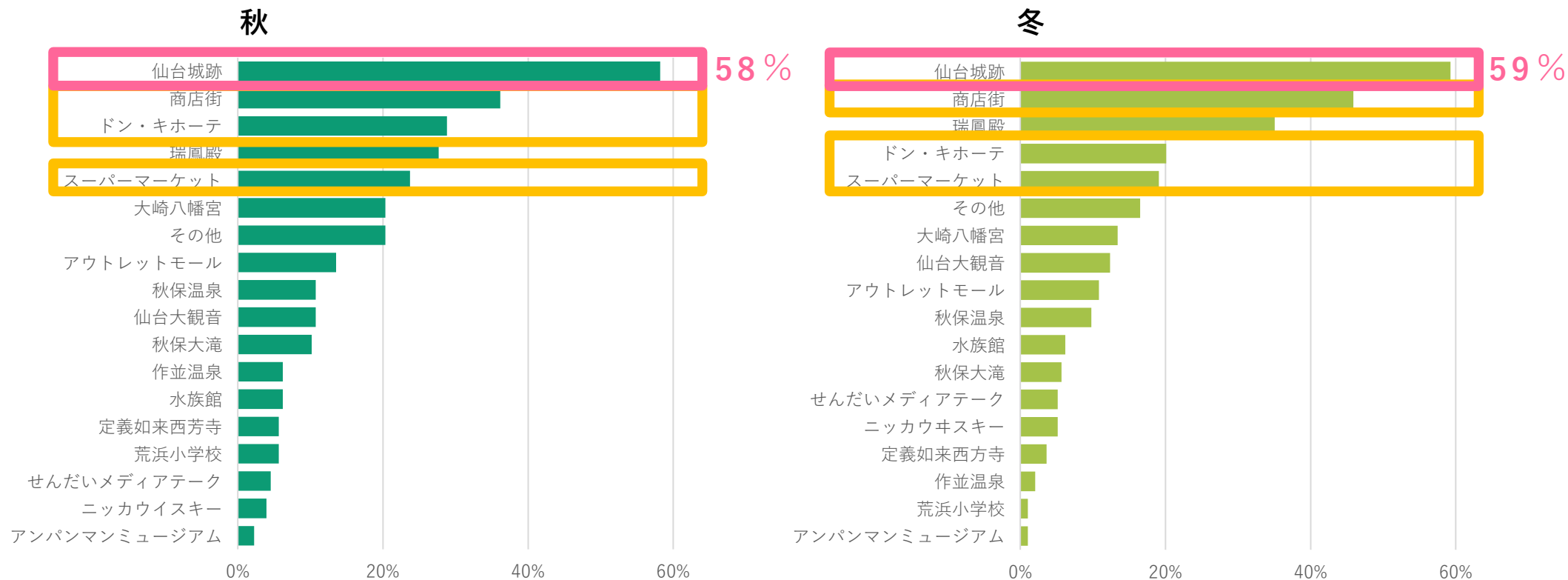
- ・旅行の手配はFITで宿泊・航空券を各自手配する人が最も多い。
- ・団体ツアーを利用した割合は台湾が圧倒的に高く、旅行会社のパッケージ商品を利用して仙台に来訪する傾向が見受けられる。



調査結果

立ち寄った場所(秋・冬のみ)

- ・ 仙台城跡は、アジア圏、欧米ともに6割近くが訪問していた。
- ・ また、商店街やドン・キホーテ、スーパーマーケットを訪れる外国人観光客も多く、街を回遊している様子うかがえた。

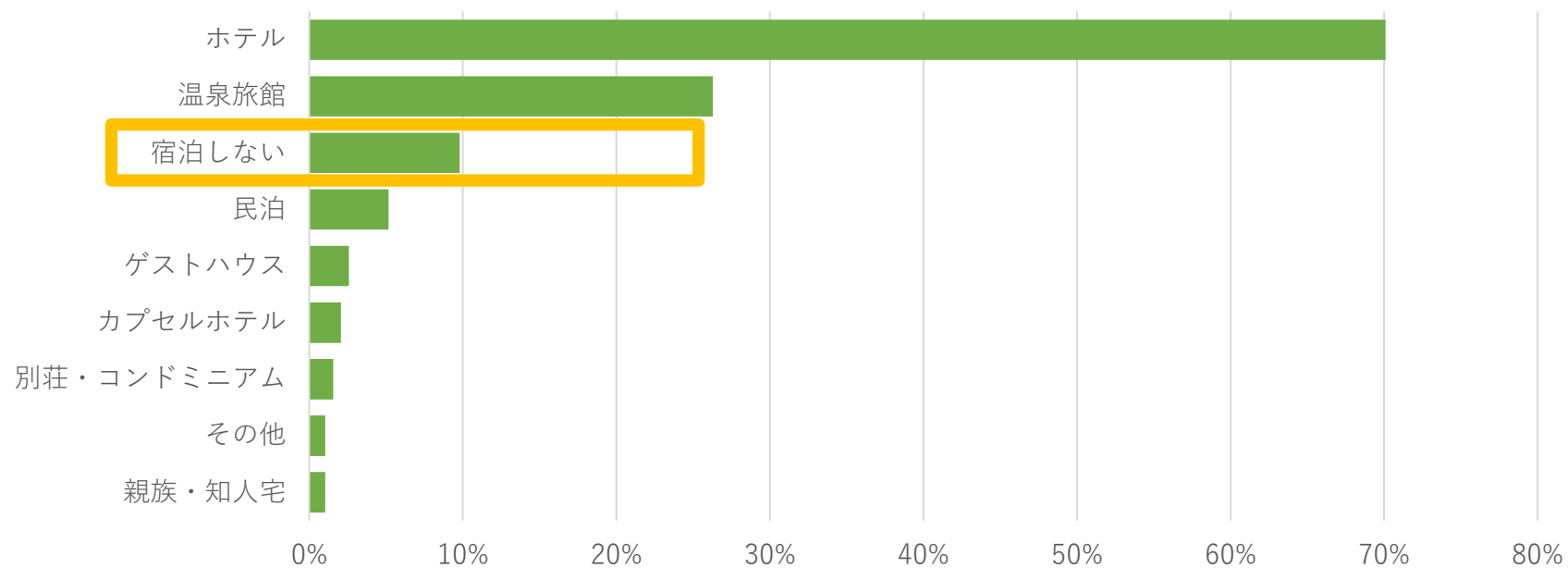


※複数回答

調査結果

宿泊形態(冬のみ)

- ・ホテルへの宿泊が7割と大多数を占めていた。
- ・また、日帰り客が3番目に多く、ナイトコンテンツやナイトイベントなどを造成し、宿泊へつなげる取り組みが重要である。

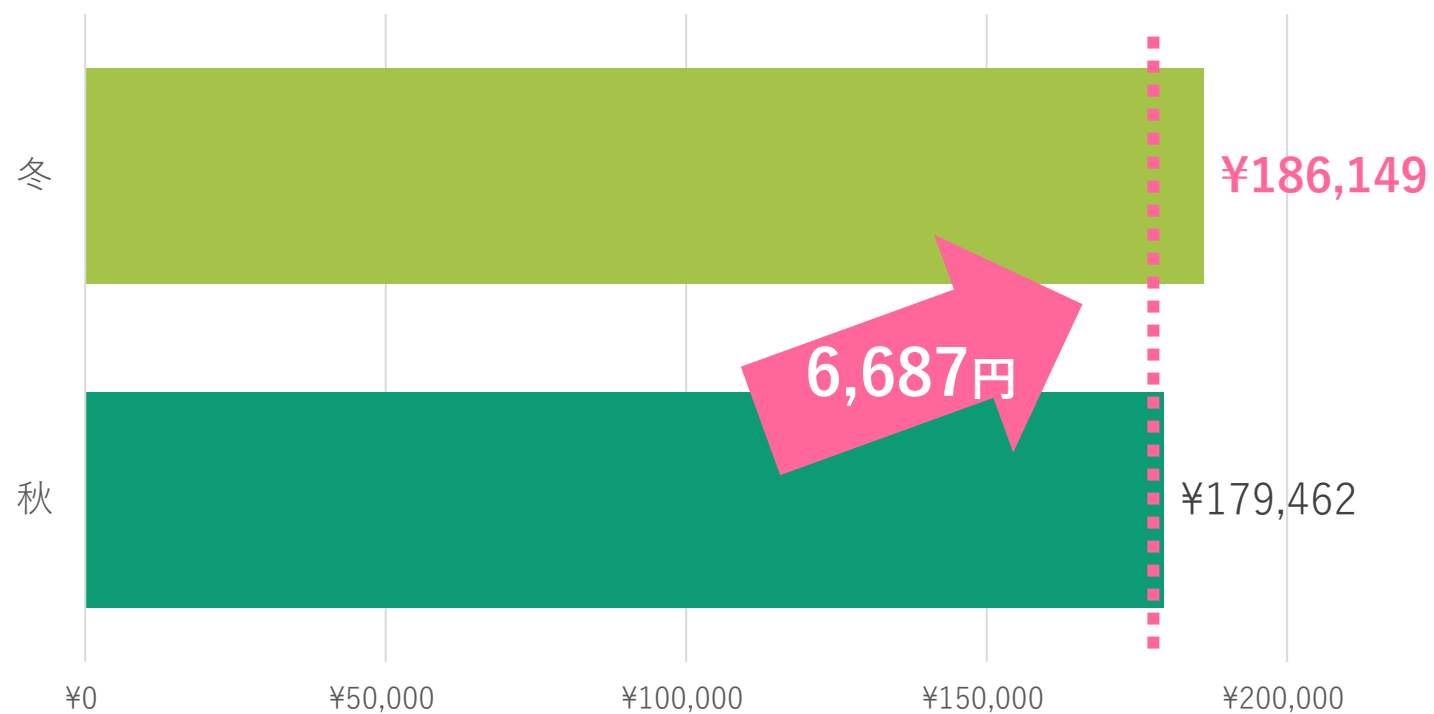


※複数回答

調査結果

観光消費額（秋・冬のみ）

- ・国ごとの傾向は異なるが一人当たりの市内消費額は、全体として秋よりアップしていた。



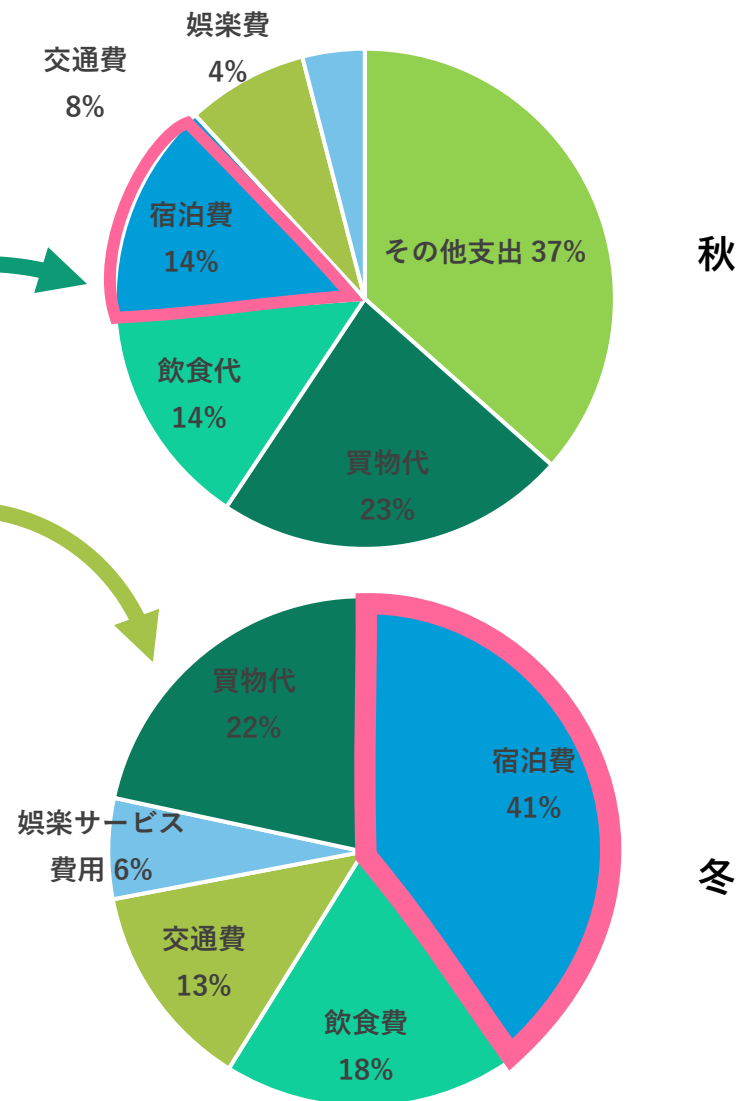
調査結果

観光消費額（秋・冬のみ） 【台湾】

- ・ 秋と比較し、宿泊費の割合が約3倍になっていたが、家族との旅行により宿泊人数が増えたことが考えられる。

	秋	冬
宿泊費	¥39,133	¥78,281
飲食費	¥39,620	¥35,344
交通費	¥21,433	¥25,407
娯楽サービス費用	¥11,000	¥12,300
買物代	¥62,235	¥41,748
合計金額	¥173,421	¥193,080

※1人当たりの消費額



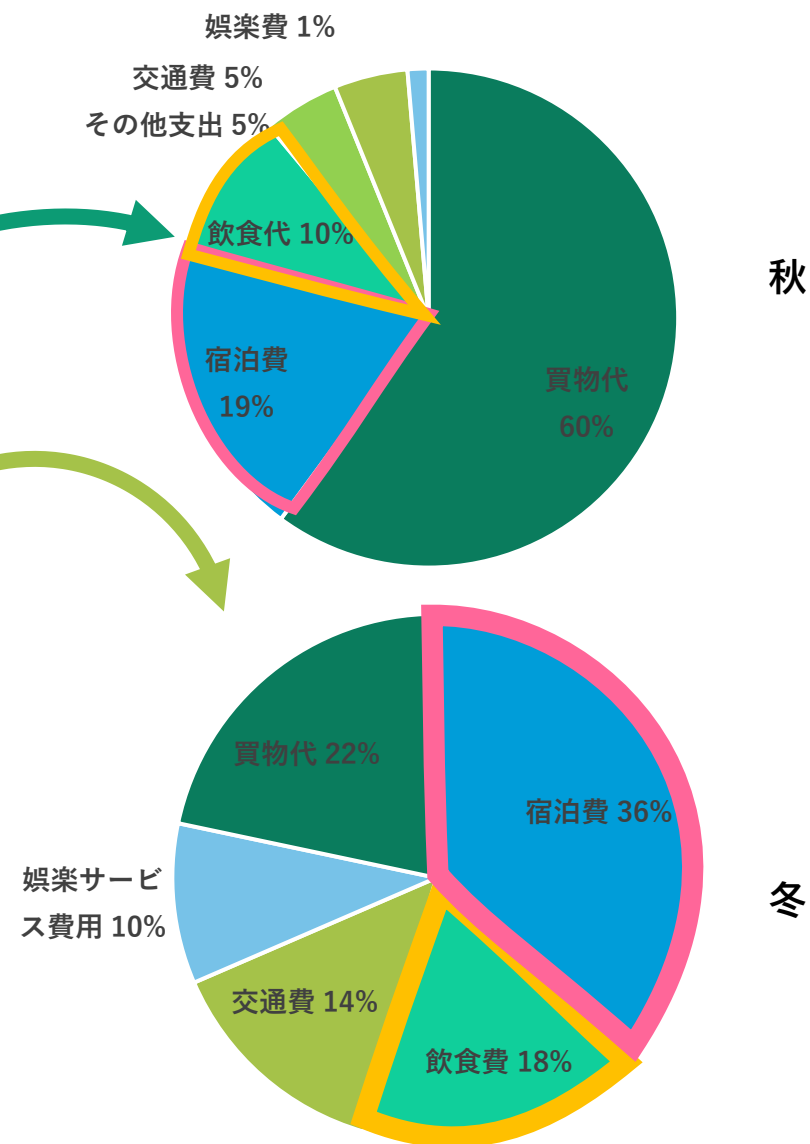
調査結果

観光消費額（秋・冬のみ）【中国】

- ・ 秋と比較し、宿泊費と飲食費の支出割合が約2倍になっていた。
- ・ また、買物への支出が冬は落ち着いていた。

	秋	冬
宿泊費	¥27,365	¥93,345
飲食費	¥13,720	¥47,061
交通費	¥6,796	¥36,297
娯楽サービス費用	¥1,933	¥25,313
買物代	¥85,550	¥55,933
その他支出	¥7,000	¥0
合計金額	¥142,364	¥257,949

※1人当たりの消費額



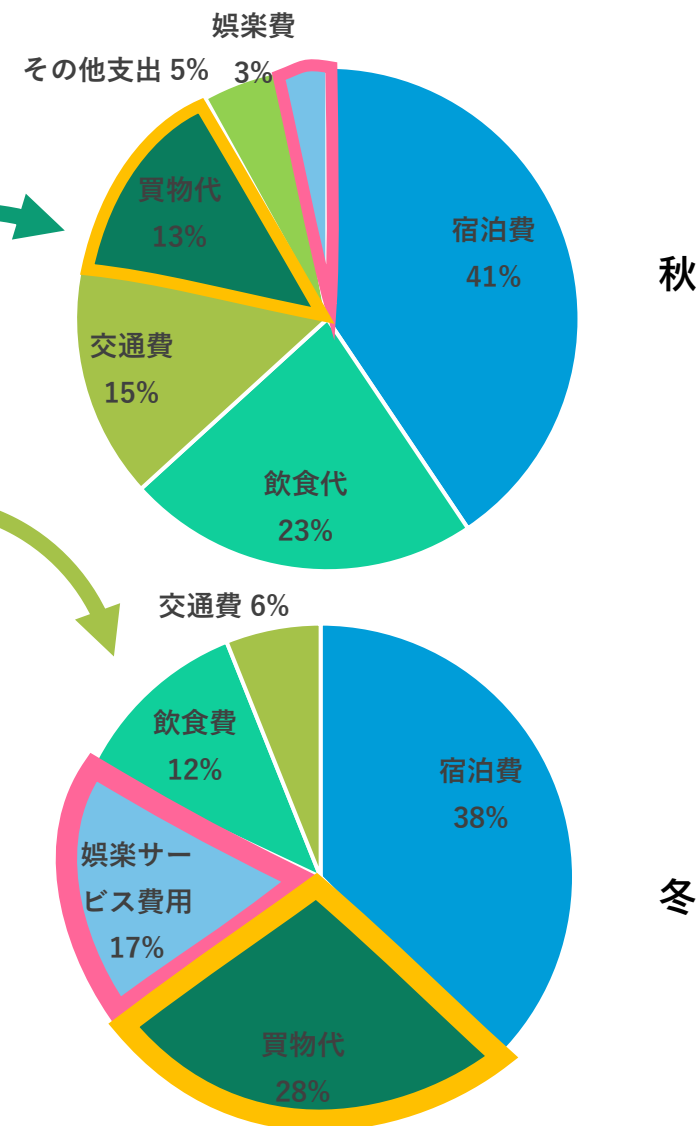
調査結果

観光消費額（秋・冬のみ）【欧米】

- ・ 体験などの娯楽サービスの割合が秋に比べ冬は約6倍となっていた。
- ・ また、買物代の割合も2倍以上となっていた。

	秋	冬
宿泊費	¥58,665	¥48,473
飲食費	¥32,741	¥15,410
交通費	¥22,054	¥7,812
娯楽サービス費用	¥4,212	¥21,848
買物代	¥19,480	¥35,548
その他支出	¥7,396	¥0
合計金額	¥144,548	¥129,091

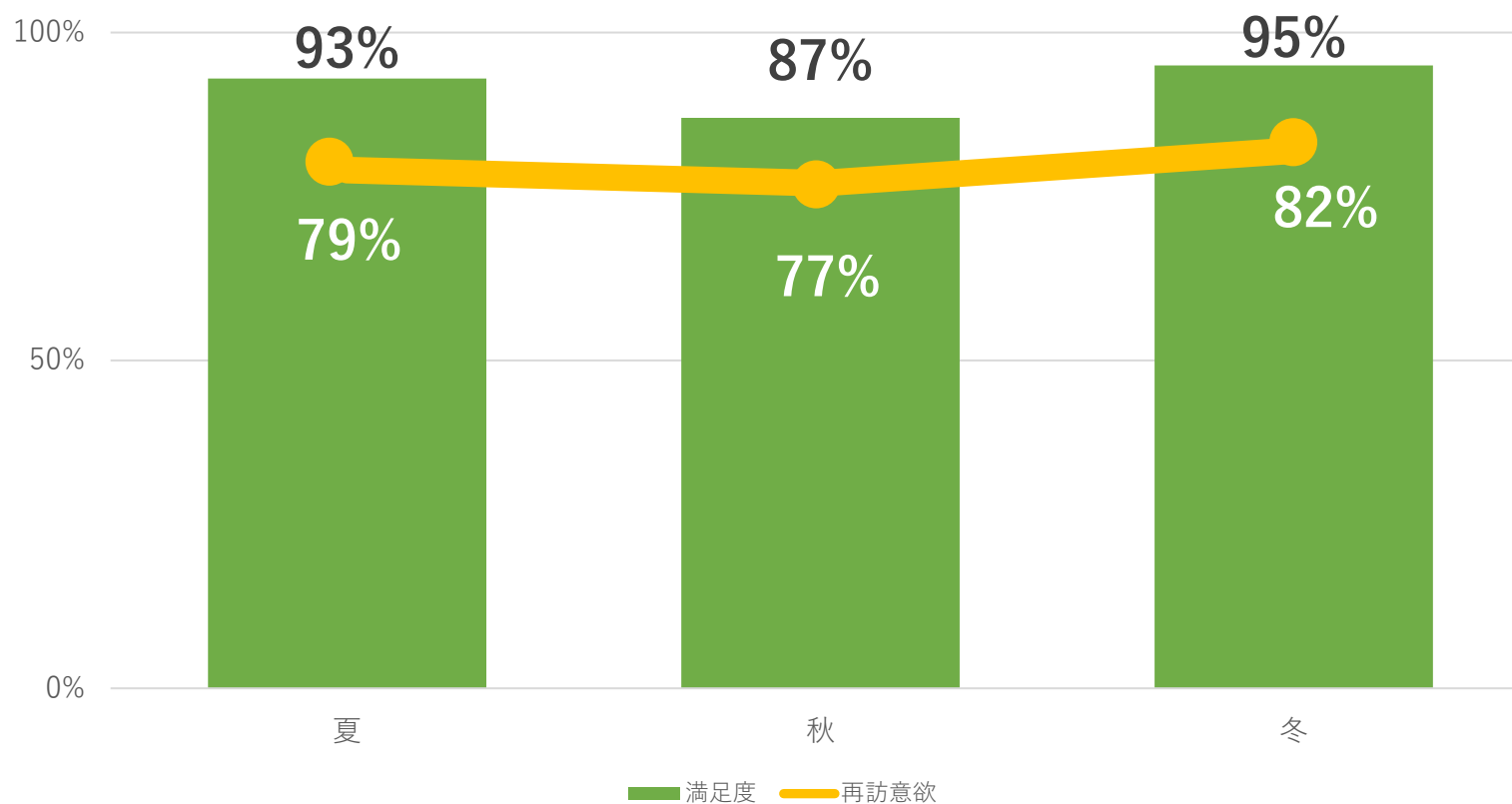
※1人当たりの消費額



調査結果

満足度と再訪意欲度

- ・ 満足度・再訪意欲度とも総じて高いが、特に冬は満足度95%・再訪意欲度82%と高かった。
- ・ 秋は、満足度および再訪意欲度が低めだったが、一人旅の割合が多かったことが影響している可能性がある。



調査結果

自由記述

- ・すずめ踊りが素晴らしい
- ・とても美味しい食べ物がたくさんある、過小評価されている街
- ・ずんだ抹茶ラテが素晴らしい
- ・日帰りで日光と銀山温泉に向かう

- ・瑞鳳殿はとてもよく復元されており、英語での説明もあったので、伊達藩の歴史を知ることができ、興味深かった。しかし青葉城は少しがっかりした。博物館はとても小さく、英語での説明もほとんどなかった。ショートフィルムには英語字幕がなかった。市の中心部は駅周辺にショッピング施設がたくさんあり、食べ物もおいしい。街はかなり若く、活気があるようだ。ほとんどどこでもクレジットカードで支払いができました。仙台を訪れることを友人や家族に勧めたいと思います！

- ・仙台への旅は全体的にとっても満足だった（おいしい食べ物、駅近くの巨大なショッピング施設、海辺に近いこと、瑞鳳殿がよく再建されていることなど）が、青葉城には少しがっかりした（城からはほとんど何も残っていないし、とても小さな博物館で英語の案内もない）。

- ・人がとても親切
- ・すべてが美しい。仙台が大好きになった
- ・食べ物が素晴らしい
- ・免税店の場所が素晴らしい
- ・都会でアクセスが良い。宿泊施設は少ない。
- ・雪を見にまた来たい
- ・美しい街並み
- ・牛タン最高
- ・混んでなくてよい
- ・とてもコンパクトで動きやすい
- ・美味しい食べ物が多い
- ・盛岡帰りでニッカウイスキーに行きたくて仙台に寄った
- ・石ノ森章太郎ファンで石巻LOVEだった
- ・サービスが良い、人が良い。円安が良い。

- ・仙台駅にはロッカーが少なすぎる。どの階もいっぱいだ。ロッカーに荷物を入れられない乗客が多い。
- ・空港への直通列車がもっと増えることを願っている。
- ・地下鉄五橋駅はカビのにおいがする。るーぶるのバスにステップやバリアフリーの配慮がない。
- ・駅のどこにもゴミ箱がなく不便
- ・街中にゴミ箱と公衆トイレがない
- ・英語表記がとにかく少ない
- ・羽生君のモニュメントがあり、ミュージアムもあると思っていたので残念だった
- ・WiFiはあるが繋がらないことが多い
- ・WiFiが良くない
- ・道を聞く案内人がいない
- ・水族館閉館時間前にバスがなくなり不便
- ・仙台駅はエスカレーターが少なく歩きにくい

SenTIAのデジタルマーケティングと賛助会員制度のご案内

SenTIAでは、仙台市と共同で観光動向を把握しながら、データに基づいた観光施策を展開すべく、デジタルマーケティングに取り組んでいます。

その一環で、

■**仙台観光動向レポート（年2回）**：仙台市観光DMPをはじめ、複数のサービスなどを活用し、仙台の観光動向を分析

■**SenTIAマーケティングレポート**：テーマやトレンドに合わせて各種データを分析
などを発行しています。

レポートへのご感想・ご意見、気になるデータや調査希望のテーマがございましたらぜひお寄せください。

賛助会員の皆様には、詳細な分析を行った会員限定版のレポートや各種レポートを閲覧いただけるほか、コンベンションカレンダーや観光パンフレット提供などの特典がございます。

賛助会員は随時募集しています。

詳しくは、当協会ホームページ(<https://www.sentia-sendai.jp/>)か、下記お問合せ先までご連絡ください。

【お問合せ先】（公財）仙台観光国際協会 総務企画課企画広報係（022-268-6263／info@sentia-sendai.jp）